

大学出前講義・学部学科説明会

令和5年7月19日

1学期末を迎え、進路に関する4つの講座を開催しました。1つは、大学で学ぶ内容をより具体的にイメージできるように、2大学から「政治経済学について」と「工学研究について」の出前講義を、もう1つは、個別大学の学部学科や医学部医学科についての説明会を実施しました。

出前講義として、7月11日に早稲田大学・政治経済学部 久米郁男教授、7月19日に九州大学大学院 西村伸教授からご講義いただきました。また、学部説明会として、7月18日に神戸大学・文学部 真下裕之教授と国際人間科学部 谷正人准教授から、同日18日に医学部医学科について河合塾 山口和彦氏から学部や入試制度などについてご講話いただきました。この説明会には、生徒だけでなく多数の保護者にもご参加いただきました。

医学部の説明の中で、1日8時間を要する共通テスト受験に際して（国公立2次試験は6時間だそうです）、最高の力が発揮できる集中力と体力が必要との話がありました。普段の生活では8時間最高のパフォーマンスをだし続けるようなことはなく、それが必要とはすごい世界と思いますが、日々の生活の中でそれを超えなければ目標に近づかないのがよく分かりました。夢実現に向けての一步です。歩を止めないことが重要と理解できたと思います。

